

大阪大学図書館報

Vol.24 No.2 Sep.1990(平成2年)通巻101号

目 次

- | | |
|------------------------|-------------|
| ○寸感 | ○会 議 |
| ○古地図のディレクション | ○図書館委員会等名簿 |
| ○1989年度図書館利用統計について | ○お知らせ |
| ○学術情報センター目録システム地域講習会報告 | ○日 程 |
| ○教官著作寄贈図書 | ○人 事 |
| | ○統計(図書館の概況) |

寸 感

越 田 豊

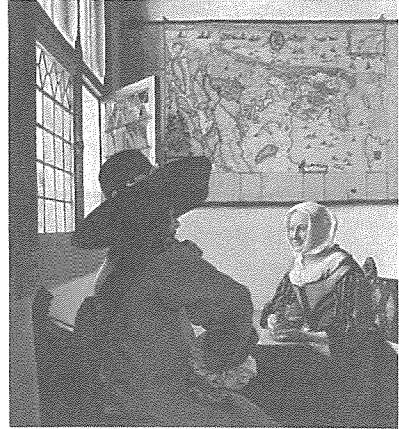
図書館の一利用者が或る日から本学附属図書館規定にいう「総長の命を受け、館務を掌理する」職務につき、その職務に附随する学外会議の多さに先ず驚いた。国立間、国公立間、さらに国公私間にわたる大学図書館相互の連絡・協力にかかわる会議など、全部で年間10回を越しそうである。しかし世界中で公刊される学術文献が年間700万件、わが国の全大学図書館の蔵書総数16,000万冊、そのうち国立全大学分7,000万冊、本学分235万冊に達する今日、これらの収集・整理、求めに対する迅速な情報の検索・提供には、各大学図書館における各種資料の電子化とともに種々の市販データベースの活用が必須である。それには学術情報センターを中心とする大学図書館相互および各大学内における通信ネットワークの構築と整備が不可欠である。図書館のあり方が急速に変わりつつある現在なればこそ、各大学の図書館職員が連携して円滑な相互協力を進める上での各種会議の必要性が納得できる。本学図書館は歴代館長・図書館職員のとゆまめ努力と全学の支援を得て、その変革においても幸い他大学に先駆けている。

一方このような情報サービス機能の充実に対応し、利用者、特に近く利用者となる低学年の学生諸君への教育と啓蒙の必要性は言をまたない。オンライン化等の進む本学図書館では種々のマニュアルを備えるとともに、毎春、新入生に対して専門職員らによる図書館オリエンテーションを行っている。しかし、入学式での私のPRが不足であったためか今春の参加者は全新生の10%に過ぎなかった。低学年の学生諸君の中には図書館をなお講義の予復習を効率よく行う場所としてしか受け止めていない向きが少なくないように見受けられる。もしそうであればこれは大変残念である。変革しつつある図書館に対する理解とその活用への積極的な準備をこれらの諸君に望みたい。(こしだ ゆたか 附属図書館長)

古地図のディレクション

矢守 一彦

近代地図では北を上にするのが普遍的だが、この約束はかなり古くから行われている。それは古代以来、カルトグラフィーの先進地域が北半球に位置し、羅針盤や北極星が測天量地に用いられたことと関連するのであろう。15世紀におけるプトレマイオスの世界図の復活も、その普及を支えたと思われるが、西方世界の場合も、北を上にするのが常に優勢だったわけではないのである。17世紀のオランダは地図出版とともに絵画史上でも黄金時代であるが、それらの作品の中に地図をモチーフの一つとしているものが見出せるのは面白い。フェルメールはその代表的な例で、「兵士と笑う娘」には「全オランダおよび西フリースランド精密新図」、「絵画芸術」には「下ゲルマニア」17州がとり入れられているが、これらの地図は西を上にして（織田武雄『鶏肋集』）。



「兵士と笑う娘」

これより先、中世西欧のキリスト教世界では、東西を信仰軸とし、東が主方位であったし、イスラム世界では南北軸において南を主方位とした。それぞれエデンの園が世界の東に、そしてアリンとよばれる聖地が南の赤道の上に位置すると信じられていたからで、中世ヨーロッパの世界図（マップ・ムンディ）は東を、そしてイスラム世界図は南を上にするのが一般的であった（織田武雄『古地図の世界』）。また古代日本人の信仰軸は東西軸だったものが、陰陽五行説の導入によって子午軸に変換したといわれ（吉野裕子『増補日本古代呪術』）、この主軸の移行についての地図史からの検証も試みられている（高橋 正「古地図の方位について」古地図研究10-7）。

ところで以上では、東であれ南であれ、主方位を地図の上にするのを当然のように述べてきたが、空間把握の原理は、上一下とは限らず、左一右、また陸側一海側など様々であり得るし、さらに例えば上一下と左一右を組み合わせると二分制はたちまち四分制に転ずる。そしてこれに自己の立脚点を加えると三分制、五分制の空間観念が展開していく。例えばヘレフォードマップは三分制、須弥山世界像は四分制に基づく世界認識の図像化である（高橋 正「空間の区分と方位について」『地理の思想』所収）。立山曼陀羅については、上一下、左一右に、聖一俗、浄土一地獄、天上他界一地下他界の対称構造が重なり合った画面分割が想定されているが（岩鼻通明「立山マングラにみる聖と俗のコスモロジー」『絵図のコスモロジー』所収）、「富士参詣曼荼羅」「山王宮曼荼羅」の神体山をはじめ、日光・長命寺のそれなど、この種の絵図ではおおむね聖域を上部にしているようである。なお、わが国の都市図が、御所および江戸城・大阪城などの力点の所在を、各絵図の上部に描いたことは先著（『都市図の歴史・日本編』）でもふれたところである。

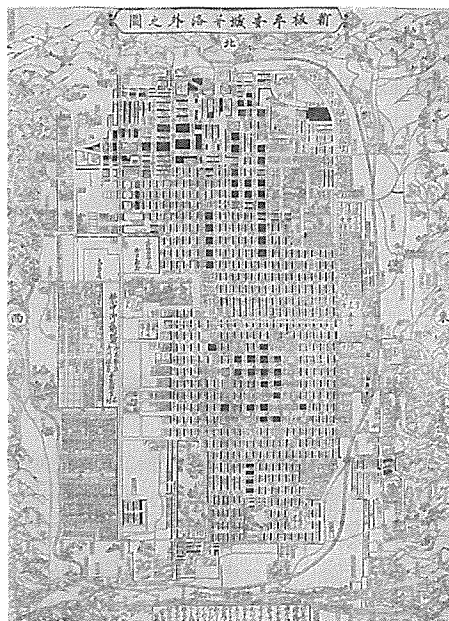
ともあれ、諸民族にとっての主方位、またその時代による推移・転換をたどることは、カルトグラフィーの歴史にとっても興味ある課題といえるのだが、問題はこれだけにとどまらない。はや数年前のことになったが、カリフォルニア大学バークレー校、東アジア図書館から委嘱されて、三井文庫旧蔵の古地図約2000点のカatalogづくりに従ったことがある。その

際、RLINのデータベースに入力すべく規定されたフォームの中に、各図の方位を、例えば‘Oriented with north to the left’（北が左）のように示すことを求める一項があった。

‘Direction is not concerned’（方向は考慮されていない）とせざるを得ないものも少なからずあるが、古地図といえども大方は方位を示している。むしろ「北が上」「北は左」という場合、「上」は紙の四辺のいずれをさすのかを検討しておかねばならない。

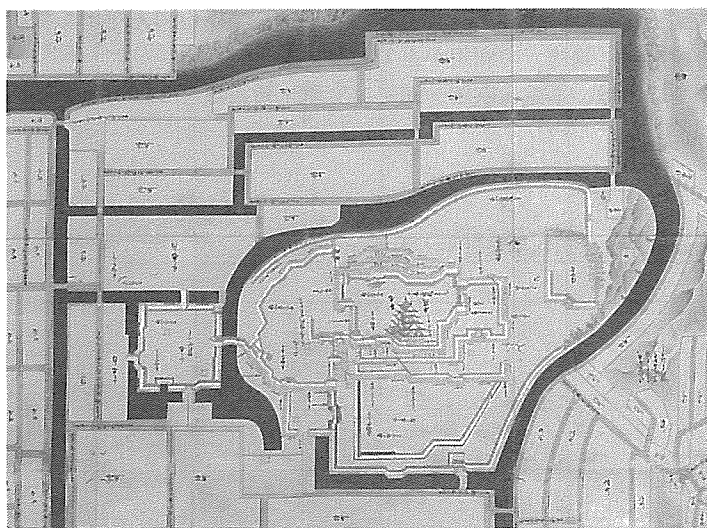
言うまでもなく、内題、とくにそれが題額というにふさわしい体裁を備えている場合は、図の上-下は一目瞭然である。江戸時代初期のものは大い題額があったが、万治・寛文の頃から、折りたたんで台紙に題簽を貼るように移り変ってきた（岩田豊樹『古地図の知識100』）。こういうわけで、図の向きは刊記の向きによるのが妥当と思うが、中には刊記を欠く図や、内題と刊記が90度異なるものさえ混じっているのでややこしくなる。

内題や刊記の向きによるまでもなく、図中の注記の向きで自ら上・下も判りそうに思われるかも知れないが、それも簡単にはいかないのである。都市図に即していえば、江戸では「武州豊島郡江戸庄図」以下、「新添江戸之図」（明暦2年）、京都でも寛永古図から「新板平安城并洛外之図」（寛文12年）、大阪では「新板大坂之図」（明暦3年）あたりまで、即ち上記の題額のついている時期のものは注記は上から下へと書かれているのだ



「新板平安城并洛外之図」寛文12年

『日本古地図大成』（講談社）より



「正保城絵図 松江」

『名城絵図集成』（小学館）より

メインとなる天守閣の景観図と「本丸平城」の文字をはじめ、

「侍町」その他の注記の向きにも統一性

が、題簽にかわる頃から、同一絵図上でも注記の向きが乱れてくるのである。手書き図の場合では注記の向きはほとんど恣意的ともいえるほどで、かの正保城絵図についてみても、各藩いずれも絵図の上下などには意を用いてないような気配である。身分的上下に厳しかった時代にしては異様とも思われるが、彼らにしてみれば、紙面の中央部を占める城こそが中心で、他はいずれも周辺に過ぎなかったのかも知れない。

文献リスト

織田武雄 『鶏肋集』 1984
 織田武雄 『古地図の世界』 (講談社) 1981 図書館 290.38/ODA
 吉野裕子 『日本古代呪術：陰陽五行と日本原始信仰』 増補版 (大和書房)
 1985 図書館 387/YOS
 京都大学文学部地理学教室編 『地理の思想』 (地人書房) 1982
 文学部比較文化学 290.1/CHI
 葛川絵図研究会編 『絵図のコスモロジー』 上・下巻 (地人書房) 1988-1989
 文学部比較文化学 291/EZU/1-2 図書館 291/EZU/1
 矢守一彦 『都市図の歴史・日本編』 (講談社) 1974 図書館 290.38/YAM
 岩田豊樹 『古地図の知識100』 (新人物往来社) 1977 図書館 291.38/IWA
 (やもり かずひこ 名誉教授)

1989年度図書館利用統計について

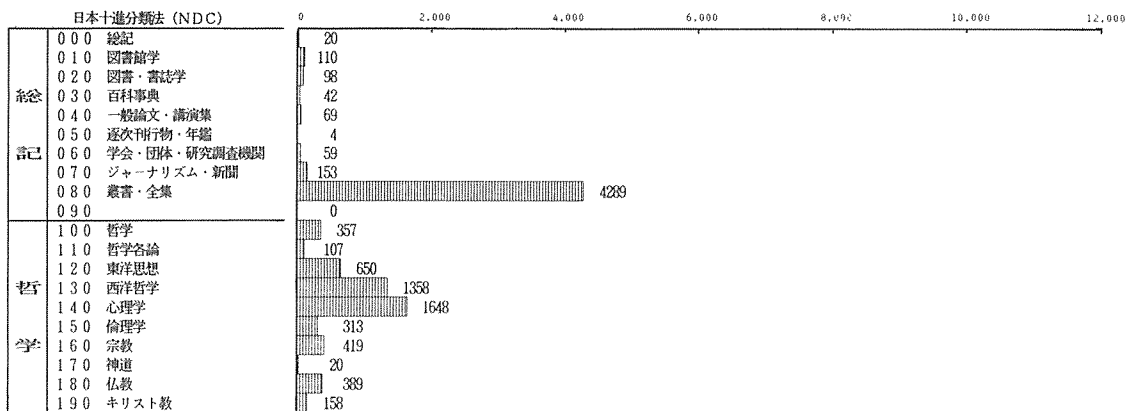
1989年度に本館で電算処理によって短期貸出をした図書の冊数は97,505冊であった。表1はそれを主題別に分けてグラフにしたものである。物理、数学、法学関係の図書がよく利用されていることがわかる。

表2は本館、中之島分館、吹田分館の3館で電算処理によって短期貸出をした図書及び雑誌の冊数を主題別に分けて積み上げグラフにしたものであり、表3は3館で貸し出された図書及び雑誌の冊数をそれぞれの館毎に円グラフにしたものである。

表2、表3には、それぞれの図書館で利用されている資料の傾向がよくでている。それぞれの図書館で所蔵している資料の傾向が異なることも大きな原因ではあるが、中之島分館では「医学」関係が、そして吹田分館では「物理・数学・化学・工学」関係の図書がよく利用されている。また、中之島分館では「雑誌」の利用がとても多い。

なお、表中「0・総記」が多いのは、本館・吹田分館では文庫・新書類を0門に集めているためである。

表1 1989年度 主題別利用統計 (本館) NDC 000 - 990 (貸出冊数)



(貸出冊数)

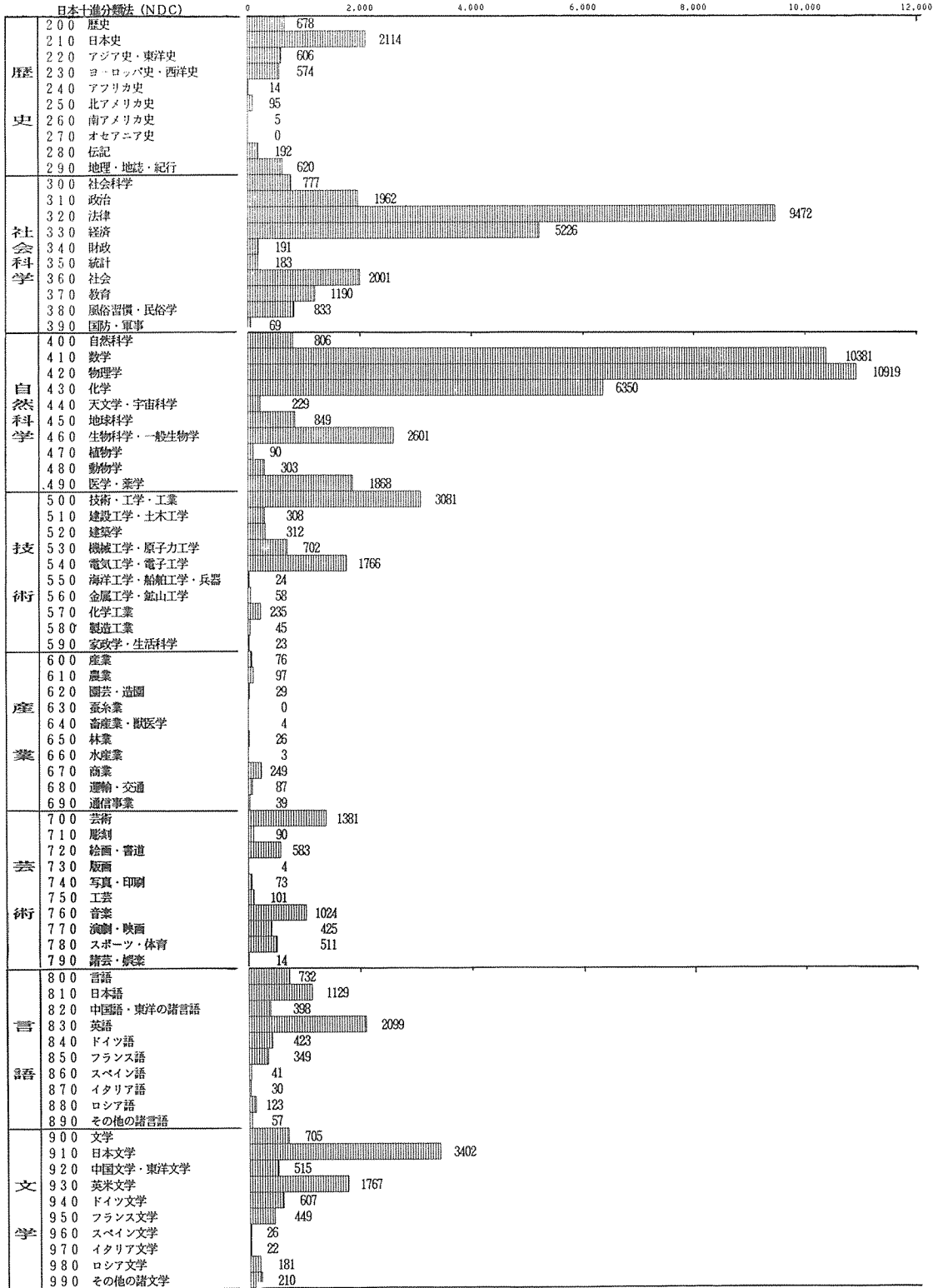


表2 主題別利用統計 (1989年度・短期貸出・本館・中之島分館・吹田分館)

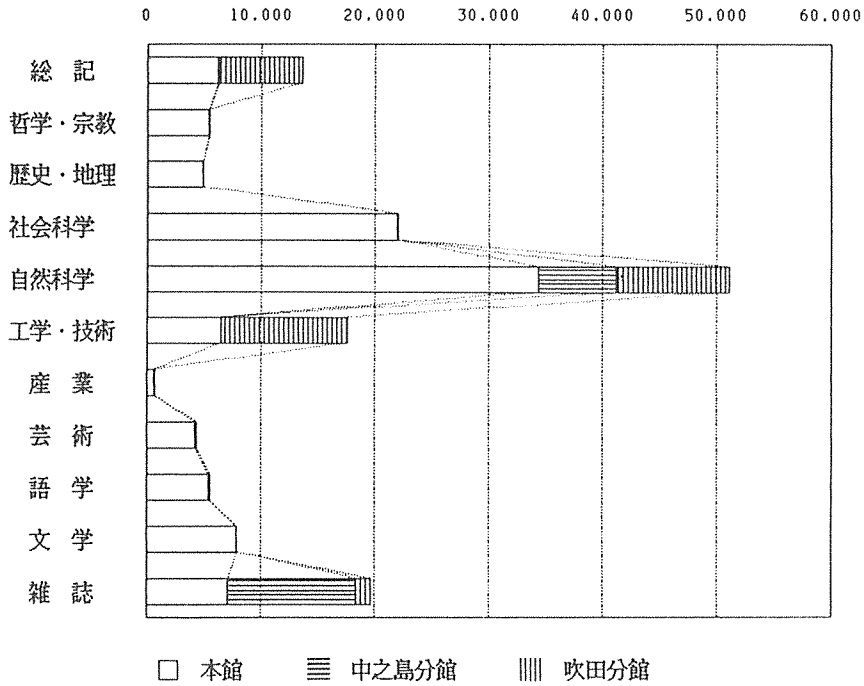
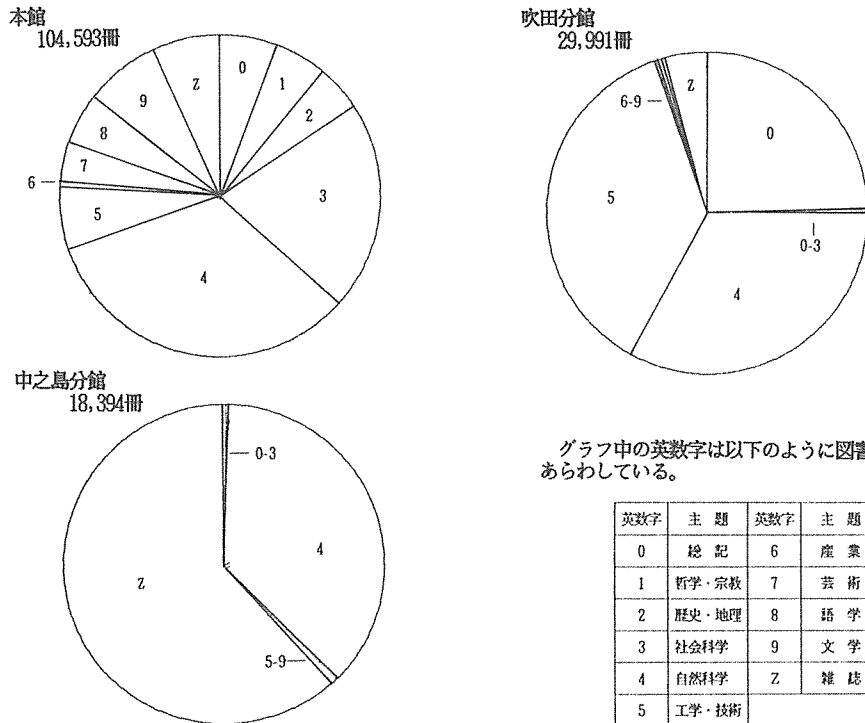


表3 主題別利用統計 (1989年度・短期貸出・本館・中之島分館・吹田分館)



◇◇◇ O P A C 検索のための一口メモ ◇◇◇ No. 3

◎ 簡易検索モードの二次検索機能について

ある検索語で検索した結果（集合）に対して、さらに別の検索語で絞り込みを行うことを二次検索と言います。図書館備え付けの端末からの図書簡易検索では、この絞り込みが自動的に行われるようになっています。例えば、知識工学の入門書の所蔵を検索する場合、検索語入力欄に「チシキ」、「コウガク」、「ニューモン」と一語ずつ入力・送信を繰り返していくと、機械は自動的に絞り込みをしてくれます(図1)。もちろん、最初から「チシキ コウガク ニューモン」と一度に入力しても同じ結果が得られます。

また、図2のように検索結果が0件になってもそのまま別の語を入力すれば、前回の検索結果に対して二次検索を続けることができます。ただし、検索の途中で別の検索を新たにやり直す時は、必ずPF1キーを押してから（画面をクリアして）、検索語を入力して下さい。そうしないといつまでも0件が続き、求める結果が得られないことになります。

図1

R IDLE	KBO ***	009 図書DB検索	(簡易検索モード)	***	R9.03
検索語	: チシキ				
検索#	ヒット件数:	182	集合番号:	1	
検索語	: コウガク				
検索#	ヒット件数:	10	集合番号:	2	
検索語	: ニューモン				
検索#	ヒット件数:	3	集合番号:	3	
検索語入力 一覧表示 = PF 2 検索やりなおし = PF 1					
R* <英数>					

図2

R IDLE	KBO ***	009 図書DB検索	(簡易検索モード)	***	R9.03
検索語	: ニューモン				
検索#	ヒット件数:	1170	集合番号:	1	
検索語	: チシキ				
検索#	ヒット件数:	8	集合番号:	2	
検索語	: テツカク				
検索#	ヒット件数:	0			
検索語	: カカク				
検索#	ヒット件数:	0			
検索語	: コウガク				
検索#	ヒット件数:	3	集合番号:	3	
検索語入力 一覧表示 = PF 2 検索やりなおし = PF 1					
R* <英数>					

学術情報センター目録システム地域講習会報告

8月27日から31日までの5日間にわたって、学術情報センターとの共催で目録システム地域講習会が開かれた。この地域講習会を大阪大学で行うのは今年度で4年目となる。この講習会は、学術情報センターで行われている目録システム講習会と同等の講習会を地方の大学図書館で実施することにより、より多くの図書館職員が目録システムに関する講習会を受講できるようにすることを意図している。

今年度は学外から3大学6名、学内からは2名の受講者があった。学外の3大学は既に学術情報センターの目録システムを使用している。ただ、今回の受講生は目録システムを使い始めてから1年未満の経験しか持っていなかった。

カリキュラムは学術情報センターのものに若干の修正を加えて行った。「端末操作」「検索」「登録」など、実際に端末を操作していくことが主体であるから、講義よりも実習により多くの時間を割いた。また今回から図書のシステムに加えて、雑誌のシステムについても講義と実習を行うことになった。そのため図書のシステムについての講義と実習の時間が削られた。また、雑誌のシステムの講義と実習についても時間が少なく、双方とも実習が中途半端な感じになってしまったのは残念である。

各大学で既に目録業務を経験していることもあり、どの受講生も端末操作には慣れており、実習用に用意した課題を次々にこなしていった。特に操作につまづくこともなく、5日間の短い日程にもかかわらず、目録システムについての理解を深めることができたように思われる。

教官著作寄贈図書

－中之島分館－

中田 陽造 (医・教授)
医学概論
中田 陽造著
(大阪大学大学院 集団社会医学部門 1990)

田村 進一 (医・教授)
Craniofacial radiological diagnosis
and management.
ed. by Robert F. Sloan
(International Scientific and Management pub, 1988)

堀 正二 (医・助手)
Cardiac mechanics and function in
the normal and diseased heart.
ed. by M. Hori, H. et al.
(Springer-Verlag, 1989)

－吹田分館－

三宅 裕 (工・教授)
Boundary integral methods in fluid
engineering.
(The Research Group on "Boundary
integral methods in fluid engineering"
1990)

笠井 暢民 (工・教授)
化学者のための数学 (高分子学会編
(東京化学同人 1981)

日本の結晶学：その歴史的展望
日本結晶学会「日本の結晶学」出版編
集委員会編 (日本結晶学会 1989)

浜口 智尋 (工・教授)
半導体デバイスの物理〔現代人の物理 4〕
浜口 智尋、谷口 研二共著
(朝倉書店 1990)

鳴海 邦碩 (工・助教授)
都市・集まって住む形〔朝日遷書 398〕
鳴海 邦碩著
(朝日新聞社 1990)

商都のコスモロジー：大阪の空間文化
鳴海 邦碩、樽爪紳也共著
(ティービーエス・ブリタニカ 1990)

竹本 喜一 (工・教授)
化学語源ものがたり Part2
竹本 喜一、金岡喜久子共著
(化学同人 1990)

田村 坦之 (工・教授)
Large-scale systems control and
decision making.
ed. by Hiroyuki Tamura, Tuneo
Yoshikawa
(Marcel Dekker 1990)

黒田 司 (産・助教授)
表面電子物性
黒田 司著
(日刊工業新聞社 1990)

会 議

分館長会議

2.7.16 (月) 10:00~11:20 (本館 会議室)

報告事項：1. 平成3年度概算要求について。情報管理課長から、資料に基づき前回本会議で協議した事項を提出したとの説明があった。2. その他(1)主要行事について。各種会議等の活動状況について報告があった。(2)図書館利用状況について。情報サービス課長から説明があった。(3)大型コレクションについて。情報管理課長から、5月10日の大型コレクション委員会の方針に基づく収書計画を文部省に提出した旨の報告があった。(4)教養図書顧問教官との懇談会について。情報サービス課長から、7月3日標記懇談会において、平成2年度の選書方針および教養図書費配分案が承認された旨報告があった。(5)生命科学図書館建物の建築工事について。館長より、生命科学図書館の建築工事が4月20日から始まったとの報告があった。

協議事項：1. 平成2年度予算配分(案)について。情報管理課長から、資料に基づき、配分要領および事業費・運営費の配分額について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。2. 大阪大学附属図書館長選考基準等の一部改正について。情報管理課長から、大阪大学内の部局長等の選考規程についての題名等の学内統一を図るため、附属図書館の関係規定のうち、大阪大学附属図書館長選考基準、大阪大学附属図書館規定および大阪大学附属図書館薬学部分館長候補者選考規程が対象となっているとの説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。3. 平成3年度附属図書館電子計算機システム更新に係わる技術審査委員の委嘱について。情報管理課長から、平成3年度予定の附属図書館電子計算機システム更新のための日程及び技術審査委員についての説明の後、審議の結果、承認された。

図書館委員会

2.7.17 (火) 15:00~16:50 (本館 会議室)

報告事項：1. 主要行事について。各種会議等の活動状況について報告があった。2. 平成3年度概算要求について。情報管理課長から、前回本委員会において承認された事項について要求したとの報告があった。3. 図書館利用状況について。情報サービス課長から資料に基づき報告があった。4. 教養図書顧問教官との懇談会について。情報サービス課長から、7月3日の標記懇談会において、平成2年度の選書方針及び教養図書費配分案が承認された

旨、報告があった。5. 大型コレクションについて。5月10日の大型コレクション委員会の方針に基づく収書計画を文部省に提出した旨、報告があった。6. 生命科学図書館建物の建築工事について。館長から、生命科学図書館建物の建築工事が4月20日より始まったとの報告があった。

協議事項1. 平成2年度予算配分(案)について。情報管理課長から、資料に基づき、配分要領及び事業費・運営費の配分額について説明があり。審議の結果、原案どおり承認された。2. 大阪大学附属図書館長選考基準等の一部改正について。情報管理課長から、大阪大学内の部局長等の選考規程についての題名等の学内統一を図るため、附属図書館の関係規定のうち、大阪大学附属図書館長選考基準、大阪大学附属図書館規定及び大阪大学附属図書館薬学部分館長候補者選考規程が対象となっているとの説明があり、審議した結果、原案どおり承認された。3. 平成3年度附属図書館電子計算機システム更新に係る技術審査委員の委嘱について。情報管理課長から、平成3年度に予定の附属図書館電子計算機システム更新のための日程及び技術審査委員についての説明の後、審議の結果、承認された。

**中之島分館運営委員会
生命科学図書館WG会合〔合同会議〕**

2.6.18(月)15:00~17:00(中之島分館会議室)

協議事項:1. 平成3年度生命科学図書館資料費部局分担金について(継続審議)。各部署の検討経過が報告された。再度、各部署教授会等での検討を経て、次回に決定する。2. 故山村雄一前総長の蔵書の寄付受入について。蔵書の内容を確認の上、寄付の時期、寄付後の扱い等についてご遺族の意向を伺う。

**中之島分館運営委員会
生命科学図書館WG会合〔合同会議〕**

2.7.2(月)14:00~16:00(中之島分館会議室)

協議事項:1. 平成3年度生命科学図書館資料費部局分担金について(継続審議)。各部署の検討結果及び分担金購入雑誌第2次アンケート集計結果が報告された。種々議論の結果、購入希望雑誌のうち、優先度の低いものについて優先順位を付して選定案を作成することを、7月4日開催の図書選定小委員会に付託する。上記の結果をみて、次回の運営委員会で専門図書費を含む分担金の総額(見込額)を決定する。2. 生命科学図書館に備付ける絵画について。後藤元館長からの申し出を了承した。

中之島分館運営委員会

2.8.8(水)15:00~17:00(中之島分館会議室)

協議事項:1. 平成2年度中之島分館製本費予算配分について。原案どおり了承された。2. 生命科学図書館資料費部局分担金購入雑誌選定について。図書選定小委員会によりランクづけされた案を審議の結果、外国雑誌763誌、国内雑誌331誌、計1,094誌を平成3年度分担金購入雑誌とすることとなった。3. その他。中之島分館、医学部、バイオ研、附属病院それぞれの移転時期のずれに伴い、その間の図書館利用について関係委員の間で具体案を作成することとなった。

吹田地区運営委員会

2. 8. 3 (金) 15:00~16:00 (吹田分館会議室)

報告事項: 1. 7月17日の図書館委員会について報告があった。

協議事項: 1. 平成2年度学生用図書費の執行計画について協議し、原案通り承認された。

2. 図書館体系検討小委員の任期満了にともない、その補充について協議された。

図書館委員会委員名簿 (H2. 9. 1. 現在)

委員長	越田教授 (図書館長)	教養部	森田教授	堀井教授
文学部	森谷教授 石田教授	言語文化部	高岡教授	藤平教授
人間科学部	金子教授 俣野教授	健康体育部	白石教授	梶原教授
法学部	田中教授 林(毅)教授	微生物病研究所	上田教授	松代教授
経済学部	宮本教授 林(敏)教授	産業科学研究所	河合教授	溝口教授
理学部	小林教授 渡邊教授	蛋白質研究所	下西教授	浅野教授
医学部	橋本教授 遠山教授	社会経済研究所	鬼木教授	久我教授
医学部附属病院	岡田教授 吉矢教授	溶接工学研究所	井上教授	松縄教授
歯学部	鈴木教授 和田教授	事務局長	糟谷正彦	
薬学部	西原教授 富田教授	(オブザーバー)		
工学部	笠井教授 裏教授	医療技術短大	松木教授	稲邑教授
基礎工学部	村橋教授 葛西教授			

附属図書館豊中地区運営委員会委員名簿 (H2. 9. 1. 現在)

委員長	村橋教授 (基礎工)	教養部	森田教授	堀井教授
文学部	森谷教授 石田教授	言語文化部	高岡教授	藤平教授
人間科学部	金子教授 俣野教授	健康体育部	白石教授	梶原教授
法学部	田中教授 林(毅)教授	社会経済研究所	鬼木教授	久我教授
経済学部	宮本教授 林(敏)教授	(オブザーバー)		
理学部	小林教授 渡邊教授	医療技術短大	松木教授	稲邑教授
基礎工学部	村橋教授 葛西教授			

附属図書館中之島分館運営委員会委員名簿 (H2. 9. 1. 現在)

分館長	鈴木教授	薬学部	西原教授	藤原教授
医学部	橋本教授 岡本教授	微生物病研究所	上田教授	松代教授
医学部附属病院	吉矢教授 岡田教授	蛋白質研究所	下西教授	浅野教授
歯学部	浜田教授 和田教授			

附属図書館吹田地区運営委員会委員名簿 (H2. 9. 1. 現在)

分館長	笠井教授	産業科学研究所	溝口教授	河合教授
工学部	富田教授 裏教授	溶接工学研究所	井上教授	松縄教授

附属図書館薬学部分館運営委員会委員名簿 (H2. 9. 1. 現在)

分館長	西原教授	委員	宮本助教授
委員	富田教授	委員	藤原助教授
委員	三村教授	委員	今西教授

■■■■■ お知らせ ■■■■■

理学部図書室開室時間の変更

9月1日より 月～金 土
 開室時間 9:00～20:00 9:00～15:00
 となりました。
 なお 貸出 9:00～18:00 9:00～13:00
 複写(校費扱) 9:00～19:30 9:00～14:30

■■■■■ 日 程 ■■■■■

2. 6. 18. 中之島分館運営委員会(第87回) (中之島分館)
 生命科学図書館ワーキング・グループ会合(第33回) (中之島分館)
 2. 6. 27～29 国立大学図書館協議会総会等 (熊本大学)
 2. 7. 2. 中之島分館運営委員会(第88回) (中之島分館)
 生命科学図書館ワーキング・グループ会合(第34回) (中之島分館)
 2. 7. 3. 教養図書顧問教官との懇談会 (本館)
 2. 7. 16. 分館長会議 (本館)
 2. 7. 17. 図書館委員会 (本館)
 2. 7. 19. 国立大学図書館協議会 図書館建築基準に関する特別委員会(W.G.) (神戸大学)
 2. 8. 3. 吹田分館運営委員会 (吹田分館)
 2. 8. 8. 中之島分館運営委員会(第89回) (中之島分館)
 2. 8. 27～31 学術情報センター目録システム地域講習会 (本館)
 2. 9. 14. 近畿地区国公立図書館協議会・図書館施設に関する研究集会 (京都橘女子大学)

■■■■■ 人 事 ■■■■■

異動前の所属・職名	氏名	異動内容	発令年月日
		(採用)	
	田中 伸栄	医学情報課雑誌情報掛事務補佐員	2. 7. 1
	石川 裕子	吹田分館資料運用掛 "	2. 7. 16
	波田 眞紀子	情報管理課図書受入掛 "	2. 8. 1
	高橋 奈留美	情報サービス課理学情報掛 "	2. 8. 1
		(配置換)	
溶接工学研究所会計掛主任	佐藤 恒男	情報管理課会計掛主任	2. 6. 1
情報管理課会計掛主任	竹綱 英雄	理学部研究助成掛主任	2. 6. 1
情報サービス課雑誌情報掛文部事務官	今枝 文子	医学情報課参考調査掛	2. 8. 1
		(辞職)	
情報サービス課理学情報掛事務補佐員	深森 嘉子		2. 6. 15
医学情報課雑誌情報掛 "	道家 葉子		2. 6. 15
吹田分館資料運用掛 "	小林 淑子		2. 6. 20
医学情報課参考調査掛 "	影 洋江		2. 7. 13
情報管理課図書受入掛 "	濱 美恵子		2. 7. 31

1989年度 図書館の概況 (1)

館 (室)		本 館				中 之 島 分 館				吹 田 分 館		業 学 部 分 館	合 計				
		本 館	人 間 科 学 部 図 書 室	理 学 部 図 書 室	基 礎 工 学 部 図 書 室	中 之 島 分 館	歯 学 分 室	微 生 物 病 研 究 所 図 書 室	蛋 白 質 研 究 所 図 書 室	吹 田 分 館	産 業 科 学 研 究 所 図 書 室						
項 目																	
蔵 書	蔵 書 数	1,188,648	134,441	141,294	115,620	292,807	*	31,394	15,193	355,623	45,135	34,271	2,354,426				
	年 間 図 書 受 入 数	36,575	7,015	3,815	3,582	13,534	929	1,280	854	8,484	1,240	877	78,185				
	現 行 雑 誌 受 入 種 類 数	4,978	1,399	627	1,206	7,355	411	350	266	2,926	408	304	20,230				
	資 料 費 (円)	300,289	48,508	57,600	66,666	190,563	*	11,931	7,712	141,171	24,988	11,974	861,402				
施 設 ・ 職 員	建 物 面 積 (㎡)	9,488	543	667	453	2,503	200	267	288	5,170	387	374	20,340				
	閱 覧 座 席 数	866	53	52	45	164	20	14	24	497	24	50	1,809				
	職 員 数 (内 定 員)	51 (27)	4 (4)	5 (2)	5 (5)	25 (11)	2 (1)	2 (2)	2 (2)	21 (6)	2 (2)	4 (3)	121 (64)				
利 用 ・ 貸 出	利 用 対 象 者 数	学 生	5,602	687	967	1,486	1,130	564	1	2	4,970	130	288	15,827			
		教 員 其 他	805	92	269	330	1,641	479	234	186	1,141	153	88	5,418			
	入 館 者 数	573,437	-	-	-	117,131	26,090	57,868	-	172,876	-	-	(947,402)				
	館 外 貸 出 人 数	58,214	2,552	6,589	7,443	15,852	5,328	1,815	2,486	19,469	535	2,091	122,374				
	館 外 貸 出 冊 数	109,106	4,085	11,443	11,962	28,430	7,444	2,676	2,989	32,391	1,025	2,838	214,389				
文 献 複 写 (来 館 分)	部 内 か ら	件 数	-	-	-	6,612	96,377	13,608	▲ 49,015	▲ 44,187	8,639	-	-	(218,438)			
		枚 数	16,961	-	177,700	155,424	618,736	87,908	▲ 316,129	▲ 284,303	87,138	272,515	275,881	2,292,695			
	学 内 か ら	件 数	2,185	10	731	210	242	0	1,352	1,729	384	2,991	540	10,374			
		枚 数	9,012	126	9,600	2,326	1,325	0	8,183	8,752	5,988	16,756	2,572	64,640			
	学 外 か ら	件 数	348	/	107	97	328,655	/	484	/	196	/	691	330,578			
		枚 数	2,918	/	2,728	2,201	1,800,733	/	2,858	/	3,756	/	4,710	1,819,904			
相 互 貸 借	文 献 複 写	受 付	学 内 か ら	件 数	309	65	1,154	432	6,497	307	233	443	312	210	131	10,093	
			学 外 か ら	大 学 関 係	件 数	2,328	/	688	826	25,197	/	238	/	2,116	/	279	31,672
		他 機 関		件 数	335	/	0	92	3,584	/	12	/	284	/	45	4,352	
		依 頼	学 内 へ	件 数	312	348	902	1,189	781	1,689	1,672	720	611	135	845	9,204	
			学 外 へ	大 学 関 係	件 数	1,140	304	398	325	1,258	216	257	55	1,055	101	233	5,342
				他 機 関 へ	件 数	405	/	23	76	14	/	6	3	483	8	36	1,054
	海 外 へ		件 数	362	/	2	3	14	/	1	0	56	0	0	438		
	現 物 貸 借	貸 出	学 内 へ	件 数	161	793	172	128	169	4	11	10	56	9	38	1,551	
			学 外 へ	件 数	508	/	/	/	34	/	1	/	28	/	1	572	
		借 用	学 内 か ら	件 数	248	53	32	260	51	72	7	3	57	4	49	836	
			学 内 か ら	件 数	353	68	/	/	28	/	0	/	0	2	0	451	
	参 考 調 査	所 在 調 査 (件 数)		1,626	157	291	-	3,774	521	138	-	6,625	272	-	13,404		
事 項 調 査 (件 数)		219	9	50	-	832	122	-	-	511	13	-	1,756				
利 用 指 導 (件 数)		32	6	19	-	593	41	-	-	1,864	43	-	2,598				
情 報 検 索 (件 数)		247	/	/	-	3,887	310	299	/	283	/	9	5,035				

- 業務算定を行っていない館(室)の場合 / 業務を自館では取り扱っていない場合 *中之島分館に含む ▲図書館(室)資料以外のコピーを含む

1989年度 図書館の概況 (2)

項目 区分	蔵書数(和・洋別)			計 A + B (C+D)	蔵書数(備付別)			年間図書受入数				雑誌受入種数			図書資料費(内訳)		図書料費 (E) + (F) (千円)	製本費 (千円)
	(A) 和	(B) 洋	(A) + B (C+D)		C 図書 (室) 備付	D 部高(資料 室・講義) に備付	購入	寄贈	製本受入	その他 (1)	計	購入	寄贈	計	(E) 図書	(F) 雑誌		
図書館(本館)	187,168	68,437	225,605	226,524	29,081	6,618	606	976	-488	7,711	173	440	613	51,222	18,417	69,639	1,926	
文学部	153,602	140,589	294,191	97,845	196,346	5,506	1,766	653	0	7,925	535	1,173	1,708	45,031	8,573	53,604	1,316	
法学部	75,025	93,287	168,312	32,374	135,938	5,020	204	603	0	5,827	427	120	547	37,754	11,623	49,377	996	
経済学部	88,058	77,674	165,732	108,656	57,076	2,478	15	1,881	0	4,374	379	517	896	18,549	12,426	30,975	2,917	
教育学部	86,559	125,824	212,383	74,939	137,444	3,943	102	1,049	-111	4,983	448	0	448	23,898	26,905	50,803	1,638	
言語文化学部	15,064	39,141	54,205	2,027	52,178	4,088	49	1	0	4,138	305	0	305	18,919	6,969	25,888	2	
健康体育学部	5,801	909	6,710	0	6,710	490	0	38	0	528	65	0	65	4,185	1,762	5,947	63	
社会経済研究所	16,500	15,010	31,510	0	31,510	746	29	314	0	1,089	171	225	396	7,186	6,870	14,056	479	
小計	627,777	560,871	1,188,648	542,365	646,283	28,889	2,771	5,515	-600	36,575	2,503	2,475	4,978	206,744	93,545	300,289	9,337	
人間科学部	44,949	89,492	134,441	49,360	85,081	5,676	15	849	+475	7,015	832	567	1,399	33,083	15,425	48,508	1,307	
理学部	22,047	119,247	141,294	39,170	102,124	1,324	664	1,861	-134	3,815	524	103	627	14,053	43,547	57,600	2,600	
基礎工学部	34,083	81,537	115,620	44,675	70,945	2,339	27	1,364	-257 +109	3,582	976	230	1,206	22,248	44,418	66,666	2,127	
小計	101,079	290,276	391,355	133,205	258,150	9,339	706	4,174	+193	14,412	2,332	900	3,232	69,384	103,990	172,774	6,034	
合計	728,856	851,147	1,580,003	575,570	904,433	38,228	3,477	9,689	-407	50,987	4,835	3,375	8,210	276,128	196,935	473,063	15,371	
図書館(分館)	94,853	197,954	292,807			2,857	145	11,409	+52	14,463	6,270	1,085	7,355	33,950	156,613	190,563	19,069	
中之島分館	*	*	*			*	*	*	*	*	294	117	411	*	*	*	*	
産学連携センター	5,629	25,765	31,394			240	5	1,033	+2	1,280	214	136	350	3,294	8,637	11,931	1,600	
蛋白質研究所図書室	1,447	13,746	15,193			86	29	636	+103	854	83	183	266	593	7,119	7,712	990	
合計	101,929	237,465	339,394			3,183	179	13,078	+157	16,597	6,861	1,521	8,382	37,837	172,369	210,206	21,659	
吹田分館	63,825	41,473	104,998			1,540	35	694	+317	2,586	823	714	1,037	9,658	9,066	18,724	1,078	
工学部	84,534	145,126	229,660			2,229	13	2,804	-317	4,729	1,599	52	1,651	31,718	72,223	103,941	4,357	
溶接工学研究所	915	2,337	3,252			86	0	125	0	211	70	2	72	1,951	2,482	4,433	193	
レーザ核融合研究センター	1,063	2,351	3,414			78	0	189	0	267	39	0	39	1,035	2,444	3,479	296	
核物理研究センター	2,719	6,723	9,442			213	0	271	0	484	47	2	49	2,490	5,002	7,492	422	
大型計算機センター	1,650	3,207	4,857			207	0	0	0	207	77	1	78	1,296	1,806	3,102	0	
産業科学研究研究所図書室	10,860	34,275	45,135			410	12	774	+44	1,240	322	86	408	6,840	18,148	24,988	1,187	
合計	165,266	235,492	400,758			4,763	60	4,857	+44	9,724	2,477	857	3,334	54,988	111,171	166,159	7,533	
薬学部分館	13,449	20,822	34,271			200	70	607	0	877	141	163	304	2,452	9,522	11,974	970	
総合計	1,009,500	1,344,926	2,354,426			46,374	3,786	28,231	-206	78,185	14,314	5,916	20,230	371,405	489,997	861,402	45,533	

*中之島分館に含む (1) 管理換・共用換等